

レクチャー 2016.01.22~24

enoco×KIITO×BRITISH COUNCIL スペシャルセッションを開催します！

課題解決に向けたアートとデザインの役割と可能性

新たな評価法を学び、アートやデザインの可能性を示せ！！

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [課題解決に向けたアートとデザインの役割と可能性](#)



***フォーラム、ワークショップとも申込は終了しました。**

現代社会が直面する多様な課題において、アートやデザインのプロジェクトが、課題解決に対して貢献し、ますます重要な役割を果たしていくという認識が高まっています。

しかしその役割は、必ずしも評価されているとは言えず、越えなければならないハードルも数多くあります。このような状況の中で、アートやデザインのプロジェクトが最大の効果を発揮するためには、関わる人たちが、自らの活動が目指すインパクト（変化や効果）について論理的な道筋を描き、その進捗を適切に検証し、アートやデザインが社会にもたらす価値を明確に示していく事が求められます。

そこで、大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）とデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）は、新たな評価や検証の手法を学ぶ事を目的に、英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシルと共にスペシャルセッション「課題解決に向けたアートとデザインの役割と可能性」を開催します。

ブリティッシュ・カウンシルは過去10年にわたって、プロジェクトの評価モデル開発において世界的に定評のある英国のコンサルティング会社abdiと連携し、「ブリティッシュ・カウンシル・ロジック・モデルとモニタリング&評価フレームワーク」を開発してきました。

そのabdiから講師を日本に招き、初日のクリエイティブフォーラムでは、現在のアートプロジェクトを取り巻く多様な課題と評価モデルを導入する意義、そして評価モデルの基本となる「アウトカム」などの概念について、事例を交えながら紹介していただきます。その後、会場内の質問に答えながら、アートやデザインがもたらすインパクトとその評価方法について議論を深めます。2日目、3日目のワークショップでは、より実践的なグループワークを通して評価モデルへの理解をさらに深めつつ、明確な目標と評価指標に基づいたプロジェクトのデザインができるようになることを目指します。

本プログラムはアートやデザインのプロジェクトに関わっている、またはこれから関わろうと考えているアーティスト・クリエイター・デザイナーや事業者・団体の方々、文化芸術事業・財政を担う行政職員の方々を対象に、社会におけるアートやデザインの役割と可能性を探る機会を提供すると同時に、プロジェクトの効果測定・評価の必要性を理解し、その理論と手法を身につけ、今後の活動に役立てていただくことを目指します。

※クリエイティブフォーラムとワークショップの開催場所が異なりますので、ご注意ください。

[フライヤーはこちら](#)

主催

enokojima creates osaka

enoco

KIITO
DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE

**BRITISH
COUNCIL**

■クリエイティブフォーラム「アートとデザインプロジェクトの未来形」

クリエイティブフォーラムでは、はじめにジェーン・マッシー氏による基調講演（日英逐次通訳が入ります）を行い、アートプロジェクトを取り巻く課題、評価モデル導入の意義、評価モデルについて、事例を交えた紹介を行います。その後ナビゲーターの二人も加わり、パネルディスカッション形式で会場内からの質問を受けながら答えながら議論を深めていきます。

開催日：2016年1月22日（金）

時 間：18:00～21:00（受付開始17:30～）

会 場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）

講 師：ジェーン・マッシー（CEO abdi Ltd.）※日英逐次通訳あり

ナビゲーター：甲賀雅章（enoco館長）／永田宏和（KIITO副センター長）

定 員：80名 **※定員に達しましたので申込を締め切りました。**

参加費：1,000円

対 象：アーティスト・クリエイター・デザイナーや文化芸術団体、アートNPO、文化芸術事業の企画運営担当者、文化行政関係者・担当者（文化振興、財政等）の方々など

■連続ワークショップ「社会変革を起こすプロジェクトデザイン」

ワークショップ1日目は、プロジェクトのデザインにおける「アウトカム」や「セオリー・オブ・チェンジ」などの基本的な概念を学び、グループワークを通して対処したい課題を抽出します。その課題に対して目指すインパクト（変化や効果）を設定していきます。2日目は、初日に定めたインパクトの達成に必要な道筋をより具体的に描き、評価モデルを用いてプロジェクトのデザインを見直し、調整する一連のプロセスを実践します。

開催日：2016年1月23日（土）・24日（日）

時 間：10:00～16:30（受付開始9:30～）

会 場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）

講 師：ジェーン・マッシー（CEO abdi Ltd.）※日英逐次通訳あり

定 員：40名

参加費：5,000円（参加費は2日間の金額です／昼食をご持参ください）

申 込：**申込を締め切りました。**

※受付は2015年12月25日（金）11:00～2016年1月15日（金）19:00

※抽選結果は、メールにて2016年1月18日（月）にご連絡させていただく予定です。

※ワークショップの申し込みは両日参加可能な方に限ります。

対 象：アーティスト・クリエイター・デザイナーや文化芸術団体、アートNPO、文化芸術事業の企画運営担当者、文化行政関係者・担当者（文化振興、財政等）の方々など

講師プロフィール



ジェーン・マッシー（CEO abdi Ltd.）

事業業績・インパクト・ROI（対投資効果）のモニタリングおよび評価の専門家。英国において、事業評価に関する主要な専門資格を開発し、現在もこれらの専門プログラムの上級レベルのトレーニングを国内外の幅広いクライアントを対象に行っている。これまで世界中の約2,000人にものぼるプロフェッショナルがabdiのプログラムに参加しており、その業種は小売業、クリエイ

ティブ産業、金融、交通、教育、医療、産業開発、社会的起業から行政まで、公共・民間組織や多国籍企業など、多岐にわたる。事業評価者としても30年近く活躍しており、これまでに評価した事業価値の総額は数億ポンドにのぼる。海外ではインド、パキスタン、バングラデシュ、クウェート、アラブ首長国連邦、カタール、シンガポール、日本、韓国、メキシコ、アルゼンチンのほか、EU全域における社会・文化・経済開発事業を評価してきた。これには国や地方の公共政策に関する投資や、国際市場の開拓などの事業も含まれる。

英国国内ではNHS（国民健康保険）のほか、警察、消防・救助隊、地方自治体などの公共セクターに対してトレーニングを提供。さらに民間では自動車、金融、メディアなど多数の企業を対象に、人的資本開発と事業測定に関するコンサルティングを提供している。

また、abdi設立前からEUの事業に携わり、現在もEUの第7次研究・技術開発枠組み計画（FP7）における技術支援学習、労働力開発・パフォーマンス向上に関する大規模な情報学技術研究事業の評価・報告者を務める。

abdi

ROI UK Planning, Measurement and Reporting Results

abdi Ltd. <http://www.abdi.eu.com/>

英国ケンブリッジを拠点に、人的資本の投資効果測定や評価を専門に手がけるコンサルティング企業。

英国の公的な国際文化交流機関ブリティッシュ・カウンシルと約10年にわたって連携し、「ブリティッシュ・カウンシル・ロジック・モデルとモニタリング&評価フレームワーク」を開発。これまでに各国で文化プロジェクトを運営する300名以上のブリティッシュ・カウンシルのスタッフを対象にトレーニングを行っている。

また、医療、交通、クリエイティブ産業（新規ICTメディアや放送メディアを含む）、義務・高等・専門教育、金融、メディア、IT、通信、航空、防衛、警備などの幅広い業種を対象にプロジェクトの評価を実施。EU諸国、中東・北アフリカ、アフリカ、南アジア、東南アジア、アメリカなど各国の民間・公共の組織とも連携している。

ナビゲータープロフィール



甲賀雅章（大阪府立江之子島文化芸術創造センター 館長）



永田宏和（デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長）

1968年兵庫県生まれ。1993年大阪大学大学院修了後、株式会社社中工務店勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「イザ！カエルキャラバン！」（2005～）、「地震EXPO」（2006）、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「レッドベア・サバイバルキャンプ」（2011～）、「ちびっこうべ」（2012、2014）、「EARTH MANUAL PROJECT展」（2013）など。「第一回まちづくり法人国土交通大臣賞まちの安全・快適化部門」「第6回21世紀のまちづくり賞・社会活動賞」「2014年度国際交流基金地球市民賞」など受賞多数。

主催者プロフィール

enokojima creates osaka

enoco

大阪府立江之子島文化芸術創造センター

KIITO:

DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE デザイン・クリエイティブセンター神戸 <http://kiito.jp>

神戸市中央区の新港地区の旧神戸生糸検査所を改修し、ユネスコ創造都市ネットワーク「デザイン都市・神戸」の創造と交流の拠点として、2012年8月に開館しました。この施設でかつて生糸の品質検査を行っていた歴史にちなみKIITO（きいと）という愛称で呼ばれています。KIITOでは「+クリエイティブ」をコンセプトに、既成概念にとられないアイデアや工夫を採り入れて、身の回りの社会的課題を解決していく様々な活動を展開しています。



ブリティッシュ・カウンシル <http://www.britishcouncil.jp/>

ブリティッシュ・カウンシルは英国の公的な国際文化交流機関として、世界100以上の国と地域で、アーツ、英語、教育の分野で活動を展開しています。日本では60年以上の歴史を誇り、教育と文化を通じて、英国と日本を結ぶ架け橋になることを目指しています。アーツ部門の活動では、英国本部と世界各国のオフィスが連携しながら、創造性を通じて人々が新たな関係を構築し、国際的なコラボレーションを築く機会を提供しています。

サイトポリシー・ プライバシーポリシー	> enocolについて > お知らせ・プレスリリース Like 97	^
指定管理者	> 事業紹介 > メルマガ登録 ツイート	
バナー広告募集	> フロアガイド > ニュースレター	
	> レンタルスペース > お問い合わせ > アクセス	